



2024年度

**「NEDOプロジェクトを核とした人材育成、産学連携等の総合
的展開／将来の電力システムの計画・運用を支える人材育成
～新たな電力系統工学・解析を中心に～」
に係る公募説明会**

**日時：2024年9月11日（水）
14時00分～15時00分**

場所：Cisco Webex Meetings（オンライン開催）

NEDO 再生可能エネルギー部

<議事次第>

1. 事業概要 説明（15分）
背景、目的、内容、期間、規模 等
2. 提案にあたっての留意事項 説明（15分）
提案書の提出方法、応募要件 等
3. 質疑応答（30分）

※本資料は後日、NEDO公式HPに掲載予定です。

1. 事業概要

- 第3期科学技術基本計画（平成18～22年度）において、「大学を拠点とした産学協働による教育プログラムの開発・実施」「産業界との共同研究等に大学院生やポストドクターが指導教員の適切な指導・監督のもと一定の責任を伴って参画する機会の拡充」の重要性が指摘された。
- また、NEDOが独自に実施した企業・大学の研究者インタビュー（平成16～24年度）において、「外部にも適切な育成の場が無い」という企業の意見や、「研究の出口を見据えたアプローチをとれる人材がいない」という大学の意見を確認。
- 上記を踏まえ、NEDOで実施した先端分野や融合分野におけるプロジェクトの研究拠点を活用し、当該分野の研究者・技術者を育成するとともに、NEDOのプロジェクトの成果の発展・普及につなげる仕組みとして、平成18年度から本事業を開始。
- さらに、平成19年度の産業技術力強化法改正に伴い、NEDOに技術経営力の強化に関する助言業務が追加されたため、平成20年から技術経営に関する講座（以下、NEDO特別講座）を開始。

- 第5期科学技術基本計画（平成28～32年度）において、「新たな知識や価値を生み出す高度人材やイノベーション創出を加速する多様な人材を育成・確保する」ことが謳われており、人材育成の重要性が明示されている。
- 同様に、「科学技術イノベーションの推進機能の強化」として、国研には「我が国の持続的発展に不可欠な基盤となる技術については、国際的な競争優位性、社会への波及効果等を勘案し、国の長期的視野の下、産学官の技術・人材の糾合と技術の統合化を推進する役割が期待される。」とされている。
- 今年6月人生100年時代構想会議が開かれ、「人づくり革命」の基本構想が作成された。そこでは、リカレント教育の推進が謳われている。
- さらに、技術革新を進めるための「統合イノベーション戦略」（2018年6月15日閣議決定）では、AIやビッグデータなどを扱う専門家を年数万人規模で育成することが目標として掲げられており、先端IT人材の育成が急務となっている。

NEDOが実施することで、社会人を対象とした最先端分野の人材育成講座を速やかに開講できる。さらに、人材育成講座を通じて、NEDOの成果普及を行うことができる。

最先端・融合分野 に関する講座の 迅速な展開

- 先端・融合分野について、大学の学部の設置等に先駆けて速やかに講座を開設することが出来る。

社会人向け講座

- 産業界と結びつきの強いNEDOが行うことで、産業界のニーズに沿ったより実践的な人材育成が実施できる

NEDOプロジェクト の成果普及

- NEDOプロジェクトを題材とした講義を実施することで、NEDOプロジェクト成果の知見の活用・一層の普及を図ることができる

企業・大学等の研究・技術開発人材の不足等の課題を解決するべく、

- ① 産学連携の促進を行う「場」(拠点)の形成
- ② 拠点を中心に先端分野や融合分野の技術を支えるため 人材育成講座を実施
- ③ 多方面の 人材の交流企画を行い、関連技術を含めた新たな技術シーズの発掘や技術の応用・発展を図る
- ④ 周辺研究を実施し、コアプロジェクトの基幹技術や講座への波及効果を図る
- ⑤ 事業終了後も本講座で培ったノウハウ等を継続して展開

大学、プロジェクト参加企業のポテンシャルを最大活用



目的

大容量の同期発電機の物理的な特性に基づいて長年にわたって形成された電力システムは、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて歴史的な転換点にある。

すなわち、大容量の同期発電機は、太陽光発電や風力発電、蓄電池、ヒートポンプなど、インバータを介して電力システムに接続される分散型エネルギーリソースに次第に置き換わり、電力システムの計画と運用はますます複雑化している。

こうした計画・運用が難しい状況にあっても、安定的かつ経済的に運用を続けられるよう、米国や欧州を中心として、新技術を取り入れながら、将来的な電力システムの解析的検討と制度整備が活発に進められている。

日本においても、電力システムの計画や運用を支える人材が同様の検討を推進しているが、近年、電力業界においては、少子化等によって新たな人材確保が難しくなる一方で、ベテラン層の多くが退職するなど、その人材基盤に課題が生じ始めている。このような問題を解決するため、本NEDO特別講座を実施する。

事業内容

- i) 人材育成講座の実施 ii) 人的交流等の展開 iii) 周辺研究の実施

事業期間・事業規模

- ・事業期間：2024～2026年度（3年間）
- ・事業規模：NEDO負担額は4,000万円以内／年とする。

本講座では、将来の電力システムの計画や運用を支える人材の育成を目的として、日本の技術者・研究者のチームアップとコラボレーションにより、以下のi) ～iii) を一体的に実施する。

i) 人材育成講座の実施

将来の電力システムの課題を解決するために必要な知識を学習できる座学講義に加え、実践的なスキルを習得できる演習を実施する。その実施にあたっては、研究者の教育だけでなく、技術者もリスキルできるように講座内容に留意するとともに、講座終了後も講座資料が幅広く活用されるような仕組み（HP上で公開するなど）を構築する。

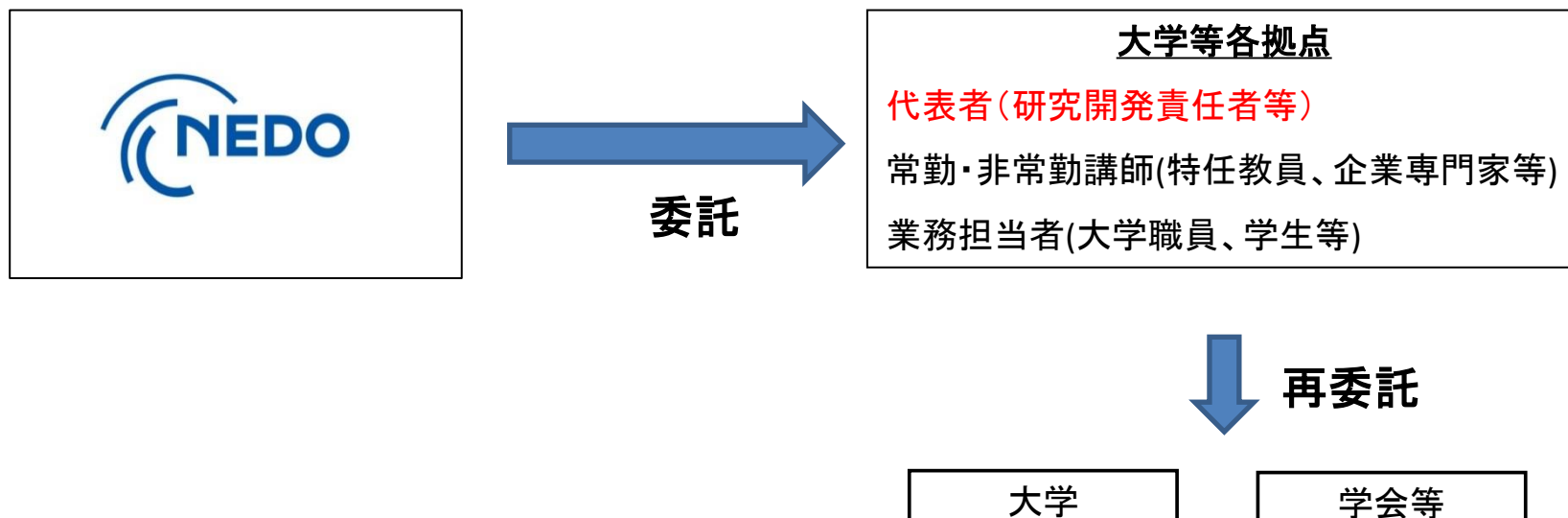
ii) 人的交流等の展開

国内外・産学間のヒアリングや意見交換などの人的交流に通じて、将来の電力システムの課題を抽出し、その解決に向けたロードマップを作成するとともに、その解決に必要な知識・スキル・ノウハウなどを明らかにする。そして、日本の研究者・技術者がそれらを習得できる人材育成戦略を企画立案し、効果的に実施する。その実施結果はアンケート等により実施前後を比較・評価できるようにし、適宜、改善を図るものとする。また、本取り組みに多くの方に参加いただけるように、NEDO 事業広報ページ等で本講座の実施内容を広く周知する。

iii) 周辺研究の実施

将来電力システムの検討課題をまとめ、それらを検討するために、将来電力システムを模擬した標準モデルを作成する。そして、それらを用いた研究を実施して研究者を育成するとともに、標準モデルの問題点を洗い出し、幅広く活用されるよう改良する。標準モデルに関しても講座終了後も活用されるような仕組みを構築する。

- 本事業は、公募によって本事業の目的に合致する、NEDOプロジェクトの拠点又は技術経営の研究の拠点をNEDOが選定し、**委託により実施**。
- 拠点には代表者を置き、特任教員や企業経営等の専門家等からなる講師（常勤／非常勤）陣を配置。また、若手研究者の育成を図るため、学生・ポストク等の参加も促進するよう環境を整備。
- **各拠点の指導者と密接な関係を維持しつつ**、本事業の目的及び目標に照らして適切な運営管理を実施。



2. 提案にあたっての留意事項

【受付期間】

2024年8月26日(月)～2024年9月25日(水) 正午 アップロード完了

【提出先および提出方法】

- Web 入力フォームから、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。

<Web 入力フォーム>

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/q3820onjxskk>

- 他の提出方法（持参・郵送・FAX・電子メール等）は受け付けません。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。
また、再提出の場合は再度、全資料を再提出してください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。

【参考】公募ページへのリンク

https://www.nedo.go.jp/koubo/FF2_100410.html

御提案いただく内容

- 「その他」（業務委託契約）として全体提案を募集します。

NEDOが提示した契約書（案）

- 業務委託契約標準契約書

【参考】契約約款・様式へのリンク

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

応募資格のある法人は、次の(1)～(7)までの条件、「基本計画」及び「2024年度実施方針」に示された条件を満たす、単独又は複数で受託を希望する企業等とします。

- (1) 当該技術又は関連技術の研究開発の実績を有し、かつ、研究開発目標達成及び研究計画遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- (2) 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。
- (3) NEDOがプロジェクトを推進する上で必要とする措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。
- (4) 企業等がプロジェクトに応募する場合は、当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有していること。
- (5) 研究組合、公益法人等が応募する場合は、参画する各企業等が当該プロジェクトの研究開発成果の実用化・事業化計画の立案とその実現について十分な能力を有するとともに、応募する研究組合等とそこに参画する企業等の責任と役割が明確化されていること。
- (6) 複数の企業等が共同してプロジェクトに応募する場合は、実用化・事業化に向けた各企業等間の責任と役割が明確化されていること。
- (7) 本邦の企業等で日本国内に研究開発拠点を有していること。なお、国外の企業等（大学、研究機関を含む）の特別な研究開発能力、研究施設等の活用又は国際標準獲得の観点から国外企業等との連携が必要な場合は、国外企業等との連携により実施することができる。

「応募要件」を満たさない者の提出書類は受理できません。

提案書類には、次の資料又はこれに準ずるものを添付してください。

- ・提案書（別添 1）
- ・研究開発統括責任者候補及び研究開発責任者の研究経歴書、並びに若手研究者（40歳以下）数の記入について（詳細は別添 2）
- ・ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（詳細は別添 3）
- ・事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票（詳細は別添 4）
- ・その他の研究費の応募・受入状況（詳細は別添 5）
- ・会社案内（提出先の N E D O 部課と過去 1 年以内に契約がある場合は不要）
- ・直近の事業報告書及び直近 3 年分の財務諸表
- ・N E D O が提示した契約書（案）に合意することが提案の要件となりますが、契約書（案）について疑義がある場合は、その内容を示す文書
- ・当該提案内容に関して、国外企業等と連携している、又はその予定がある場合は当該国外企業等が連携している、若しくは関心を示していることを表す資料

**提案書と、その他書類をまとめて提出ください。パスワードは設定しないようにお願いします。
不備がある提出書類は受理できません。**

○**提案書（別紙 1）**

*** PDF 形式**

○**その他書類**

*** 各々 PDF 形式で、1 つの zip ファイルにまとめてください**

①提案名【プロジェクト名】 (必須)

公募件名（名称）を提案名と副題等がある場合は、追記し

①提案名：

提案する公募件名を記載してください。

- 将来の電力システムの計画・運用を支える人材育成 ～新たな電力系統工学・解析を中心に～

②提案のポイント【最大1000字入力可】

提案のポイントを記入。

②提案のポイント：

競合関係を特定することが可能と考える技術的なポイントを問題ない範囲で記載してください。

⑤利害関係者 (必須)

該当がない場合は「なし」と入力してください。

⑤利害関係者：

NEDOが採択審査委員を選定する上で、利害関係者とお考えになる者がいらっしゃる場合には、該当者を記載してください。

該当なしの場合は、「なし」と入力してください。

④提出書類(その他) (必須)

提出書類のうち提案書以外をファイルにパスワードを付けて

ファイルの選択 ファイルの添付

恐れ入りますが、入力途中で「保存」をする機能はありません。

必要項目に全て記入又は書類添付をした上で、「登録」ボタンを押下してください。

※「閉じる」を押下すると、それまでに入力された内容が全て廃棄されますのでご注意ください。

登録

閉じる

- 提出書類は日本語で作成してください。
- 本事業は全体提案のみ可とし、部分提案は不可とします。
- 提出書類に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- 受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
- 無効となった提出書類は、NEDOで破棄いたします。

外部有識者による採択審査委員会とNEDO内の契約・助成審査委員会の二段階で審査

	2024年					2025年
	8月	9月	10月	11月	12月	1月
公募開始	★8/26	★9/11 説明会				
公募締切		★9/25正午			採択審査委員会の結果をふまえ、 NEDOが定める基準等に基づき、 最終的に委託先候補を決定	
採択審査			★採択審査委員会 10/24（予定）			
契約・助成 審査				★契約・助成審査委員会 11/上旬（予定）		
採択通知 HP公開				★採択決定 11/中旬（予定）		
契約						★契約締結 （予定）

外部有識者による提案書類の審議（プレゼン審査を含む）

- * 提案内容を説明するプレゼンテーション資料の作成、当日説明をお願いする場合があります（指定のプレゼンフォーマットはありません）
- * メール等で質問への回答をお願いする場合があります

* 委託先の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられません。

御了承ください。

a. 採択結果の公表等

採択した案件については、実施者名、事業概要をNEDOのウェブサイト等で公開します。

不採択とした案件については、その旨を不採択とした理由とともに提案者へ通知します。

b. 採択審査委員の氏名の公表について

採択審査委員の氏名は、採択案件の公開時に公開します。

c. 附帯条件

採択にあたって条件を付す場合があります。

本事業の内容及び契約に関する質問等は説明会で受け付けます。
それ以降のお問い合わせは、2024年9月25日正午（日本時間）
までの間に限り以下の問い合わせ先のE-mailで受け付けます。

ただし審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

再生可能エネルギー部

小笠原、栄田、村上、下里、今野、山本

E-mail : powergrid@nedo.go.jp

3. 質疑応答

以 上